

富山県教育委員会教育長 殿

富山県立富山北部高等学校
校長 宮池 秀洋

令和 5 年度学校総合評価を別紙 (様式 5) とともに提出します。

令和 5 年度 学校総合評価

6 今年度の重点目標に対する総合評価

今年度の「重点項目・重点課題」、各達成目標の評価は以下のとおりである。

	重点項目	重点課題		
1	学習活動	家庭学習習慣の確立と授業力の向上		
		達成目標		評価(昨年度)
		① 家庭学習習慣の確立		B (B)
		② 授業力向上		B (A)
2	学校生活	・ 基本的な生活習慣の定着および「自覚と責任」を持たせる生徒指導の充実 ・ 思春期のライフスキルの育成		
		達成目標		評価
		① 登校指導、頭髪、服装指導の充実		B (B)
		② 歯の治療カードの回収率 50%以上		C (C)
③ 教職員対象の(カウンセリング)研修会開催		A (A)		
3	進路支援	進路意識の向上と進路実現に向けた進路指導		
		達成目標		評価
		① 進学 進路指導に対する満足度 95%以上		B (A)
② 就職 進路指導に対する満足度 95%以上		A (A)		
4	特別活動	諸活動を通じ、自ら考え、自ら行動する姿勢の育成		
		達成目標		評価
		① 生徒会行事満足度 90%以上		A (A)
② 一人当たりの貸し出し冊数 3.2 冊および来館者数 4800 人		B (B)		
5	その他	学校、保護者、社会における相互の協力と情報共有の促進		
		達成目標		評価
		① 行事や活動への満足度 参加者の 80%以上		A (A)
② PTA 会報『いくゆう』の閲覧 全会員の 80%以上		A (A)		

○目標達成度の評価は、設定 11 項目のうち、A (達成した) が 5, B (ほぼ達成した) が 5, C (現状維持) が 1, D (現状より悪くなった) が 0 という結果であった。昨年度から A の数が減少し、B の数が増加した。

○新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い、各行事や部活動に制限がなくなったことにより、学校全体の活気がもどり、生徒間のコミュニケーション能力を育成・向上する機会が増えた。

7 次年度へ向けての課題と方策

○新型コロナウイルス感染症に関わる制限はなくなったものの、体調不良で欠席する生徒や不登校傾向の生徒が増加している。保健部内への教育相談部門を設置するなどして対応していきたい。

○スクールポリシーにより新高校の「めざす学校像」を明確化することができたが、各学科やコースの生徒への周知が本年も不十分であった。次年度はあらゆる機会をとらえ、スクールポリシーの「見える化」に改めて取り組みたい。

○今まで以上に、保護者や同窓会、大学、企業、地域社会との連携を強化する。

○生活指導・学習指導、進路指導に関する情報発信を充実させる。具体的にはウェブサイト等のさらなる活用、「各種通信」や、進学・就職説明会(懇談会)の充実等を図る。